



こうのとり通信 2015 新春号

発行日：2015年1月15日 編集：広報委員会

No.81

新年を迎えるにあたり、新たなチャレンジへ

会長 岡本和久



あけましておめでとうございます。新しい年もみなさまと一緒に、さらなる飛躍の年にしていきたいと願っております。

さて、昨年は丹波市・広島市における集中豪雨と土砂災害、御嶽山・阿蘇山の噴火、長崎北部地震、エボラ出血熱・デング熱等自然災害や人災が頻発した1年であったように感じます。これからは地球温暖化や海流異常などから、スーパー台風や集中豪雨、地震、火山噴火、伝染病などの自然災害が増えるのではないかと危惧されています。

今年には1997年1月17日に起きた日本初の都市直下型地震「阪神・淡路大震災」から20年目の節目の年を迎えます。あの震災から私たちは何を失い、そして何を学んだのでしょうか。災害は私たちの遠くにあるのではなく、すぐ身近に、いつ起きるかわからない状態にあります。私たちは日頃から災害に備えること、そして、どのような災害であっても、私たちは共に助けあい、支え合うことの大切さ、それは「絆(きずな)」という目には見えないけれども、私たちのこころの中に大切なものとして受け継がれていることを、改めて多くの人が感じたのではないのでしょうか。

阪神・淡路大震災では「災害ボランティア」という言葉が注目を浴びました。以降、災害が起きる度に多くの方が災害ボランティアとして駆けつけることが定着してきました。私たち社会福祉士会も福祉の専門職として、東日本大震災では被災地支援を1年間にわたり行いました。これらの経験を踏まえ、本会は昨年「災害支援プロジェクトチーム」を設置し、丹波市・広島市への災害支援を皆様のご理解とご協力により実施させていただくことができましたことを、こころより感謝申し上げます。引き続き、被災地への義援金並びに災害派遣支援へのご協力をお願いいたします。

現在、理事会では本会の課題や事業に対する対応を迅速に進めるため、新たに「担当理事制」を導入し、取り組んでいます。

具体的には①選挙制度の見直し②綱紀委員会の設置③生涯研修センターの運営④委託事業担当⑤各種行事担当⑥ブロック活動活性化⑦災害支援担当⑧生活困窮者支援の8つの項目について事業のあり方や改善策について検討を進めています。

また、新たなチャレンジとして、魅力と活力のある会づくりを目指し、組織力の向上を図っていきたく考えています。これから皆様からも多くのご意見やアイデアをいただきたいと考えていますので、よろしく願いいたします。

最後に本年はひつじ年です。ひつじ年の方は、人当たりがよく、温和で、困っている人を見ると放っておけない、親切でやさしい性格の持ち主です。また、人との争いや対立を好まないの、平和主義者で、人間関係は良好な方が多いのが特徴とのことです。

みなさまのご活躍をお祈りしています。

研修・行事報告	2
委員会だより	3
ブロックインフォメーション	4
事務局情報	8

西はりまブロック研修会 「連携のあり方～連携を促すコミュニケーションスキル～」

開催日：2014年11月30日 実施場所：姫路市花の北市民広場
2015年1月25日（日）

講師：藤田 益伸氏（岡山大学社会文化科学研究科博士後期課程）



講義の様子

「多職種連携教育（IPE）」をテーマに研究されている藤田氏をお招きし、グループワークを中心に「良い連携とは何か？」をテーマにご講義いただきました。普段何気なく行っている「連携」についてグループワークを通して技術的に理解を深める事が出来た研修でした。

次回は連携に欠かす事が出来ないコミュニケーションについて理論的に深めていきたいと思えます。

兵庫県社会福祉セミナー in 東播

開催日：2014年11月16日（日） 実施場所：OAAはりまハイツ

参加人数：50名

講師：中川裕美子氏（上郡町障害者支援センターこんぱす・圏域コーディネーター）

【障害者分野】相談支援事業から見える評価と課題

阪田和成氏（兵庫県健康福祉部高齢社会局介護保険課計画調整班長）

【高齢者分野】介護保険制度はどうなるのか～介護保険制度改正の目的と動向～

清水勲夫氏（財団法人 OAA 専務理事・事務局長）

【地域福祉分野】これからリーダーになるあなたへ



講義の様子

各分野での社会福祉士の実践活動報告をお伺いし、グループワークを通し、相互の研鑽を図りました。福祉職、大学教員、市議会議員等、幅広い職種の方が参加されました。相談支援事業や介護保険制度改正への関心の高さがうかがえ、活発な意見交換がなされました。

相談委員会 (委員長 中村 栄子)

委員会では県の委託を受けて、10月、11月、12月に、各ブロックで行われた「介護の日」に合わせたイベントや地域の祭りに「相談ブース」を設けて活動しました。

一人でも多くの方々に社会福祉士を知ってもらい、相談窓口として活用してもらえよう、チラシ等の配布を行いました。相談の窓口として多くの方が来られました。これからも、来談者の相談内容を傾聴し、ともに寄り添い、相談者自身が解決の糸口を見つけられるよう活動していきたいと思えます。

当委員会では、毎月第2土曜日午後1時から4時まで、社会福祉センター5階の社会福祉士会事務所にて無料「福祉なんでも相談」を行っています。2名の委員会メンバーが来所の方や電話の対応を行っています。会員同士の交流会や勉強会を実施しています。



委員会予定 2月14日(土)、3月14日(土)
各日程 14:30～ 兵庫県福祉センター

地域移行支援委員会 (委員長 國本 康夫)

当委員会は、精神障害者等退院支援チームにおける退院支援に関するノウハウを継承し、2ヶ月に1回、病院、障害者地域生活支援センター、行政、相談委員会関係の方々が参加し、神戸市・伊丹市・尼崎市等の退院支援員や地域移行推進員への支援会議を開催します。

11月27日に拡大学習会「障害者の就労支援」をテーマに開催し、15名の方が参加され、理解を深めました。

支援会議は、奇数月の第4木曜日の19時から、県福祉センターにて開催しています。地域移行にご関心のある方は、事務局にお問い合わせください。

委員会予定 1月22日(木)、3月26日(木)、5月28日(木)
各日程 19時00分～ 兵庫県福祉センター

実習教育支援委員会 (委員長 乾 なち子)

当委員会は、社会福祉士実習のあり方を検討するとともに、社会福祉士実習指導者養成講習会を開催することを目的に組織された委員会です。委員会のメンバーは社会福祉士の大学実習担当教員及び施設・機関の実習指導者で定期的に会議を開催しています。

今年も12月13日～14日実習指導者養成講習会を開催し、110名の方が受講されました。「大学との連携事業」では、

委員会だより

今年度は兵庫大学、神戸学院大学、神戸親和女子大学に出向き、学生と触れあいながら、生の社会福祉士像をお伝えするとともに、実習に臨むポイントなどを話す取り組みを進めています。また、今後は2月7日(土)に実習フォローアップ研修を実施するとともに、社会福祉士養成校協会近畿ブロックとも連携し、3月7日(土)に神戸で合同研修会を開催します。ぜひ、実習教員と膝をつき合わせてよりよい実習づくりについて話し合える貴重な機会ですので、指導に関わられている方、また、関心のある方はぜひ、ご参加ください。

委員会予定 1月15日(木)、3月19日(木)
各日程 19時00分～ 兵庫県福祉センター

神戸ブロック (ブロック長 増山 陽子)

みなさま明けましておめでとうございます。キーンロナルド氏(現在はこのように表記)の随筆に晴れやかな元旦について書いたのがあったと記憶していますが、新しいこの1年が穏やかな年であって欲しいと願います。

キーン氏は東北の震災後に永住を決意し日本国籍を取得されましたが、私たち神戸市民にとっては阪神淡路の大震災から20年という節目になります。当時被災した私は、避難所に届いた「社会福祉士会の…」という放送は今も耳に残っており、心配してくれる仲間の存在をととてもうれしく思ったものです。

1月の施設見学会は、震災で倒壊し、寮生や職員が命を落とされた当時の「神戸母子寮」が再建した施設です。昨年11月から、豪雨災害に遭われた丹波での活動がはじまっていますが、災害時の支援などについても考える機会になるのではないかと思います。

《今後の予定》

- 1月24日(土) 新年会
- 1月27日(火) 施設見学会
母子生活支援施設 「ライオンズファミリーホーム」
- 2月11日(水) 司法書士会との交流会
- 3月14日(土) 研修会「改正介護保険制度について」
講師 上田 智也 氏(神戸市介護保険課 課長)

* 研修会、交流会参加申し込みは別紙に記入の上ファックスしてください

* 各会場は案内でご確認ください

《報告》

昨年11月1日行った「まちかど相談会」では、15件の相談がありました。

当日お手伝い下さいましたみなさまどうもありがとうございました。

ブロックインフォメーション

《お知らせと募集》

27年度の研修会のキーワードは「地域」です。具体的な内容はこれから検討していきます。みなさまのご希望とご意見を求めますのでどしどしお寄せください。

*神戸ブロックのメーリングリストに登録ください

タイムリーな情報もお届けします。

アドレス：csw_kobe@excite.co.jp

問い合わせ先： 090-8531-5414 (増山)

阪神ブロック (ブロック長 尾崎 剛志)

当ブロックは、ブロック会員400名以上を擁する大きなブロックです。2ヶ月に1回役員会を開催するとともに、地域部会の活動を中心に、会員の交流や学習の場づくりを推進しています。

ブロック全体の学習会として、2月20日(金)に今年度2回目の初任者勉強会を開催します。今回は「防災」をテーマにグループワークを用いた学習会を行います。

地域部会活動として、2月13日(金)に伊丹・宝塚・三田部会が「子どもの未来を支える・守る～子どもの貧困とソーシャルワーク」と題し、NPO法人「山科醍醐こどものひろば」の活動について学習会を開催します。また、2月22日(日)には芦屋・西宮部会がNPO法人「フードバンク関西」の食糧支援を通じた生活困窮者支援の取り組みを学習します。

今後も尼崎部会、川西・猪名川部会は定期的に交流会を、芦屋・西宮部会、伊丹・宝塚・三田部会も各種研修会や施設見学会等を企画していきます。これらの学習会は、阪神ブロック以外の方の参加も大歓迎です。

【阪神ブロックメーリングリスト登録のお願い】

阪神ブロックの方でメーリングリスト登録をしていない方は、管理者宛にメールを送信し、アドレス登録をお願いいたします。

申し込み・問い合わせ先:oyogetaiyakikun@gmail.com(山下)

メーリングリストとは

はじめに/メーリングリストの活用について

現在兵庫県社会福祉士会では、ひよこメーリングリストの運営をしています。登録すると便利なので、ご紹介させていただきます。

何ができるの？

登録者に対して一斉に同じ内容の文章を送信することができ、情報の共有が即座に行えます。また登録者は全員が発信者にもなることができ、発信者のトピックスについて登録者全員で双方向的なやりとりが可能になります。

事務局からは、日本社会福祉士会や関係団体、兵庫県下の事業所のイベント情報などをタイムリーに発信しています。

登録していない人やメールアドレスをお持ちでない方にはその情報は届きません。

注意点

メーリングリストのアドレスにメールを送ると、その内容はみなさんに読まれることとなります。1度メールを送ると削除出来ません。従って秘密の根回しや、デートのお誘いなどは内容として不適切ですので、みなさん注意してください。

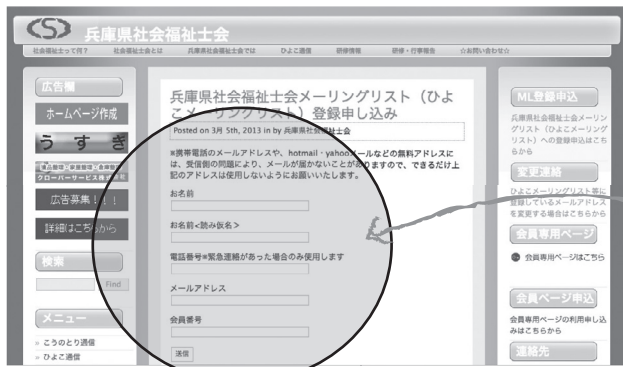
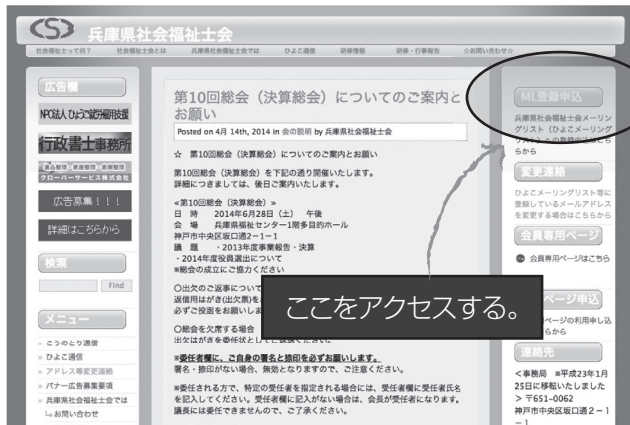
今後みなさんにとって有益なメーリングリストとなるよう努力を重ねていきますので、みなさん登録の申し込みをしていただきますようお願いいたします。

兵庫県社会福祉士会メーリングリスト登録のご案内

本会ではメーリングリスト(通称:ひよこML)を運営しています。配信内容は本会行事や各委員会・ブロックからの事業案内の他、各地域で開催のイベントや研修、行政、事業所からの求人情報、個々の会員からの耳より情報などです。「こうのとりの通信」では発信できないタイムリーな情報を皆様にお届けします。

〈登録方法〉

- ①兵庫県社会福祉士会のホームページ (<http://www.hacsw.or.jp>) にアクセスする。
- ②ページ右上の「兵庫県社会福祉士会メーリングリスト(ひよこメーリングリスト)への登録申し込みはこちらから」というリンクにアクセスする。
- ③必要事項を入力し、送信する。



以上の手順を踏んでいただき、当委員会で会員かどうかの確認の上で登録いたします。会員確認する都合上、即日登録できないことをご了承ください。

メーリングリストへの登録アドレスを変更する場合についてのお願い

ひよこMLへの登録アドレスを変更する場合についてのお願いです。

最近、ひよこMLへの登録アドレス数の増加に伴い、メールが届かないこと(エラー)が多く発生してきています。担当として、エラー対応に手間と時間がかかる状態となっています。

対応として、登録アドレスへの変更の連絡がない場合においても、メーリングリストの登録から削除することとします。

ひよこMLのメールが滞りなく届くよう、登録アドレスを変更したときは、必ず、アドレス変更の連絡・手続きをお願いします。また、携帯アドレス等において迷惑メール対応が設定されている可能性がありますのでご確認ください。

上記の説明で分からない点等ありましたら、syadanhyogo@hacsw.or.jpこちらに連絡ください。宜しくお願いします。

《兵庫県社会福祉士会メーリングリスト》

運営母体：兵庫県社会福祉士会 管理者：広報委員会 お問い合わせ・連絡先：syadanhyogo@hacsw.or.jp

委員会責任者名

研修委員会	中原 克子	地域包括支援センター支援委員会	山内 賢治
調査研究委員会	井土 陸雄	こども家庭支援委員会	田辺 哲雄
国家試験対策委員会	薄木 公平	実習教育支援委員会	乾 なち子
広報委員会	山下 雅夫	独立型社会福祉士支援委員会	石原知佳子
相談委員会	中村 栄子	障がい福祉委員会	長瀬 俊明
ケアマネジメント委員会	酒井 淳子	更生支援委員会	原田 和明
高齢者虐待対応委員会	伊東 圭一	地域移行支援委員会	國本 康夫
ぱあとなあ兵庫	伊藤 彰		

会員の皆様が、委員会活動についてご質問、問い合わせなどされる場合は、
本会ホームページの問い合わせメールにてお願いします。

<http://www.hacsw.or.jp/index.php/whatsacsw/contactfor/>

広告

福祉と行政のプロフェッショナル

うすき 行政書士 事務所

(うすき社会福祉士事務所 併設)

4つの約束

- 1 法律と福祉の両方が分かる専門職として身近な悩みにもお応えし、お客様をサポートします。
- 2 類雑な書類作成、申請業務を全て承ります。お客様は、本来業務や新しい業務の準備に集中できます。
- 3 電話やメール相談だけでなく、お客様のご連絡があればすぐに駆けつけます。
- 4 お客様との信頼関係を大事にします。

ご相談はこちらまで。
どこでも私が駆けつけます！



いずれかに当てはまる方は是非一度お問い合わせください！

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 事業所の新規指定申請、更新申請の予定がある。 | <input type="checkbox"/> 新しく会社やNPOを興したいと考えている。 |
| <input type="checkbox"/> 認定NPO等の準備を考えている。 | <input type="checkbox"/> 介護タクシーなど新規事業を始めたい。 |
| <input type="checkbox"/> 遺言書や相続に関する問い合わせを受けた。 | <input type="checkbox"/> 成年後見を活用したほうがいい方がいる。 |
| <input type="checkbox"/> クーリングオフなど消費者問題の人がいる。 | <input type="checkbox"/> 訪問介護事業所等の駐車許可を取得したい。 |

《業務内容のご紹介》

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| ・株式会社、NPO法人など設立手続き | ・介護サービス事業所の手続き支援 |
| ・障害福祉サービス事業の手続き | ・社団法人、公益社団法人等の新規・移行手続き |
| ・介護タクシーの許可取得 | ・遺言書、遺産分割協議書作成 |
| ・相続対応や成年後見制度の活用など | ・クーリングオフなどの内容証明郵便作成 |
| ・訪問介護等の駐車許可申請などの自動車関係 | ・その他、契約書や覚書作成の事実関係業務 など |
- (司法書士、社会保険労務士、税理士等と連携して業務を行うこともあります)

TEL: 0798-34-3999
MP: 090-9264-7594

E-mail: sp8c6h89@aurora.ocn.ne.jp

うすき行政書士・社会福祉士事務所 (大口・松村事務所 併設)
兵庫県西宮市本町7番15号
(阪神西宮駅南 徒歩5分 西宮えびす神社そば)
兵庫県行政書士会・兵庫県社会福祉士会 会員

※行政書士法第1条2行政書士は、他人の依頼を受け報酬を得て、官公署に提出する書類、その他権利義務又は事実証明に関する書類を作成することを業とする。(行政書士は業務独占です。行政書士以外の者が他人の依頼を受け報酬を得て業務を行うと行政書士法違反になります。)

平成26年8月豪雨被害にかかる緊急支援について 寄付者一覧

10月10日から開始した8月豪雨被害にかかる義援金（支援活動費）募金に多くの皆さまにご協力をいただきありがとうございます。12月15日現在までに、109,000円のご協力をいただいております。

今回の義援金は、別冊「このとり通信新春号」でも案内しております「丹波市豪雨災害被災地支援活動のための募金」となります。引き続き、募金へのご協力をお願いいたします。

（参照 本会ホームページ・このとり通信秋号チラシ）

8月豪雨被害にかかる義援金（支援活動費）寄付者一覧（お申し出順、敬称略）

土谷 長子	岡本 和久
中山 洋子	特別養護老人ホーム 六甲の館
ココロン社会福祉士事務所	河本 信吾
匿名 8名	

事 務 局 情 報

【お知らせ】

☆ 第22回近畿ブロック研究・研修大会 《滋賀大会》開催について

※詳細は、1月以降、滋賀県社会福祉士会HPにて掲載します。（滋賀県社会福祉士会HP
<http://www.eonet.ne.jp/~shiga2944/>）

◆大会テーマ

誰もが光り輝く社会を目指す社会福祉士！
～もっと知りたい、伝えたい

社会福祉士の活動、そして笑顔～

◆開催日：2015年1月31日（土）～2月1日（日）

◆会 場：ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター

◆参加定員数 300名

◆日程・内容

【1日目】 1月31日（土）

◎シンポジウム

『社会福祉士の変わらぬ立ち位置とは』

様々な分野で社会福祉士に期待されることが多くなってきた。どこに所属していても社会福祉士として変わらぬ基本的な立ち位置を確認する。

○シンポジスト

- ・城 貴志氏（特定非営利活動法人滋賀県社会就労事業振興センター常務理事兼センター長）

- ・宇都宮 誠実氏（野洲市市民部市民生活相談課主任（生活困窮者支援担当））

- ・桐高 とよみ氏（特定非営利活動法人甲賀・湖南成年後見センターばんじー所長）

○コーディネーター

- 谷口 郁美氏（社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会地域福祉部長）

◎分科会（会員実践報告）

相談援助・福祉経営担当：京都社会福祉士会

権利擁護・生活構造担当：奈良県社会福祉士会

地域支援・実践研究担当：和歌山県社会福祉士会

【2日目】 2月1日（日）

◎分科会（各支部自由企画）

○大阪社会福祉士会

「リーガルソーシャルワークについて」

○兵庫県社会福祉士会

「いま始まる生活困窮者支援とソーシャルワーク」

講師：吉永 純氏（花園大学社会福祉学部教授）

○滋賀県社会福祉士会

「障がいがある人の就労支援～働くこと・地域で暮らすことから学ぶ～」

コーディネーター：松井 邦夫氏（社会福祉法人グローホーム支援室兼滋賀県立信楽学園）

◎記念講演

『医療と福祉が共に歩むということ、滋賀の障害者福祉の実践をとおして語る』

島田 司巳氏（滋賀医科大学名誉教授）

☆ 丹波市豪雨災害被災地支援活動について

2014年11月28日を皮切りに、丹波市市島町の前山（さきやま）コミュニティセンターへの訪問を始めました。丹波ブロックの会員からも毎回ご参加いただき、4名程度でサロン活動の補助などを通して、市島町の皆さんと楽しくおしゃべりしています。

仮設住宅での避難生活とは異なり、住宅被害にあわれた方も、親戚の家に拠点を移すなどしてもととの地域の中で生活を継続しておられる方がほとんどです。この被災地支援活動から、コミュニティ保全ができていいる多自然地域での支援のあり方を、相談援助のプロである社会福祉士の立場で考えていきたいと思っています。

☆ 会 員 数

正会員 1446名（2014年12月末現在）

周りの未入会の方に入会をお誘いください。

職場を異動、または転居された場合は、住所変更届を必ず日本社会福祉士会へ提出して下さい。住所変更届等様式は、日本社会福祉士会のホームページでダウンロードできます。このとり通信は、ヤマト運輸にて発送しています。郵便局への転居届では転送されませんので、ご注意ください。

☆ 理事会報告

2014年度 第6回理事会

日 時：2014年 9月20日（土）

場 所：兵庫県福祉センター 2階中会議室

協議事項及び報告事項

- ・神戸ブロックまちかど無料相談会の会場費について
- ・ケアマネジメント委員会の名称改称について
- ・「天候不順時等の研修中止等の判断」「伝達方法」について
- ・組織課題と担当理事制について
- ・災害支援について
災害担当理事の設置、災害支援プロジェクトチームの設置（丹波市との調整）、義援金の募集（広島県社会福祉士会への支援・丹波ブロックへの支援）、派遣登録の募集
- ・研修開催において配慮が必要な受講者の対応（案）について

2014年度 第7回理事会

日 時：2014年 10月18日（土）

場 所：永原ビル4階会議室（旧当会事務所）

協議事項及び報告事項

- ・丹波市被災地義援金について
- ・災害時派遣員登録申込み状況について
- ・生活困窮者支援委員会（仮称）登録希望者状況
- ・まちかど無料相談会 神戸ブロック会場費について
- ・近畿ブロック大会について（代表者会議報告）
- ・丹波市、広島市集中豪雨被害に対する支援について
- ・担当理事制の課題取組み進捗状況について
- ・「研修開催において配慮が必要な受講者の対応」について
- ・自然災害時等の研修の開催の可否基準について
- ・事務局体制について（事務局員募集状況）
- ・2015年度基礎研修日程（予定）及び総会等の事業スケジュールの確認
- ・2014年度上半期決算について（進捗状況）
- ・3月および6月総会の記念講演等の講師招聘について

2014年度 第8回理事会

日 時：2014年 11月15日（土）

場 所：兵庫県福祉センター 2階中会議室

協議事項及び報告事項

- ・担当理事から各課題進捗状況について
選挙制度、諸規定整備、生涯研修センター、ソーシャルワーカーデー、組織力向上等
- ・広島県社会福祉士会へ5万円の義援金送付（日本CSW取りまとめ）
- ・丹波市募金状況（14人、104口、104,000円）
11月20日現在
- ・丹波市災害支援活動と活動費について
- ・日本ソーシャルワーク学会研修（神戸）の後援について
- ・こどもの権利擁護に関する研究プロジェクトチーム（案）について
- ・「虐待対応」にかかるプロジェクトチーム（案）
- ・生活困窮者支援委員会（準備会）11月8日開催
- ・事務局体制報告（パート職員の2名増員配置）
- ・出張旅費規程の整備について
- ・自然災害時の研修等の開催基準（ガイドライン）策定
- ・県委託事業について
- ・中間決算について（全体収支報告）
- ・日本綱紀委員会の調査・審査・報告について

☆ 事務局に届いた刊行物のご紹介

事務局に届いた刊行物を閲覧できるようにしましたのでご活用ください。

- * 日本社会福祉士会
「平成26年度障害者虐待防止指導者研修資料」
「認定社会福祉認証・認定機構パンフレット」
- * (公社) 大阪社会福祉士会
「なにわだより」No.198・No.199
- * (公社) 東京社会福祉士会
東京社会福祉士会ニュースvol. 215・vol.216
- * (一社) 岡山県社会福祉士会
岡山県社会福祉士会だより9月号～11月号
- * (一社) 静岡県社会福祉士会
静岡県社会福祉士会 No.242・No.243
- * (公社) 福岡県社会福祉士会
福岡県社会福祉士会研究誌 第7号
- * (公社) 埼玉県社会福祉士会 会報第13号・14号
- * (社福) きょうされん
月刊きょうされんTOMO9月号～11月号
- * (社福) 兵庫県社会福祉協議会
ひょうごの福祉9月号・11月号
- * 全国被害者支援ネットワーク
被害者支援ニュース第14号
- * 兵庫県老人福祉事業協会
機関紙「かけはし」第88号
- * 神戸家裁後見センター「成年後見Q & A」
- * 兵庫県特別支援教育振興会
「特別支援教育・・・兵庫」
- * 兵庫県介護老人保健施設協会
老健ひょうご第32号
- * 法テラス広報誌「季刊ほうてらす」

☆ 事務局より～研究誌「兵庫社会福祉士 第15号」の発行について

当会では、毎年研究誌「兵庫社会福祉士」を調査研究委員会の協力により発行しています。通常は秋季に発行していましたが、掲載原稿の調整都合により、12月の発行となりました。大変お待たせしましたが、このとり通信新春号と同送しましたので、ご活用ください。また、「兵庫社会福祉士第16号」原稿募集については、募集締め切りを延長し平成27年2月末とします。

☆ 今後の予定

2014年度 第10回理事会

日 時：2015年 1月18日（日）

協議事項等がありましたら、各理事又は事務局へご連絡ください。

2014年度 予算総会

日 時：2015年 3月21日（土）

会 場：兵庫県福祉センター 1階多目的ホール

来年度事業計画と予算について決議する総会です。本会は一般社団法人の職能団体として、会員サービスと社会福祉士の地位向上に努力する団体です。近年行政などからの委託事業が増え、事業に関する予算規模も大きくなってきました。会員の参加で事業運営が成り立っていますので、総会に出席いただき年々新しくなる事業内容を直接お確かめいただきたいと思います。

総会のご案内は2月上旬発送予定です。

☆ 事務局体制について

前回のこのとり通信で事務局員募集チラシを掲載させていただきました。おかげさまで、新しい仲間を加え充実した事務局体制を実現することができました。

本会の事務局は、会員サポートを本務としています。

各種研修開催や委員会活動、関係機関との連携における事務を担っております。

何かありましたらまずは事務局にご相談ください。

事務局連絡先

【事務局】

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会

〒651-0062

神戸市中央区坂口通2-1-1

兵庫県福祉センター5階

TEL 078-265-1330 FAX 078-265-1340

【事務局員】

事務局長 西野 佳名子

事務局次長 黒瀬 吉史

事務局員 中村 智穂美

事務局員 北野 和香子

事務局員 笹岡 久美

事務局員 萩原 美千紘

事務局員 岸本 裕子

事務局員 若林 知子

【事務局メールアドレス】

syadanhyogo@hacsw.or.jp

【ぱあとなあメールアドレス】

TEL：078-222-8107(月・火・木対応)

partner-jimu@hacsw.or.jp